

3Dスキャナ

【GOM社製 ATOS Compact Scan 5 M】

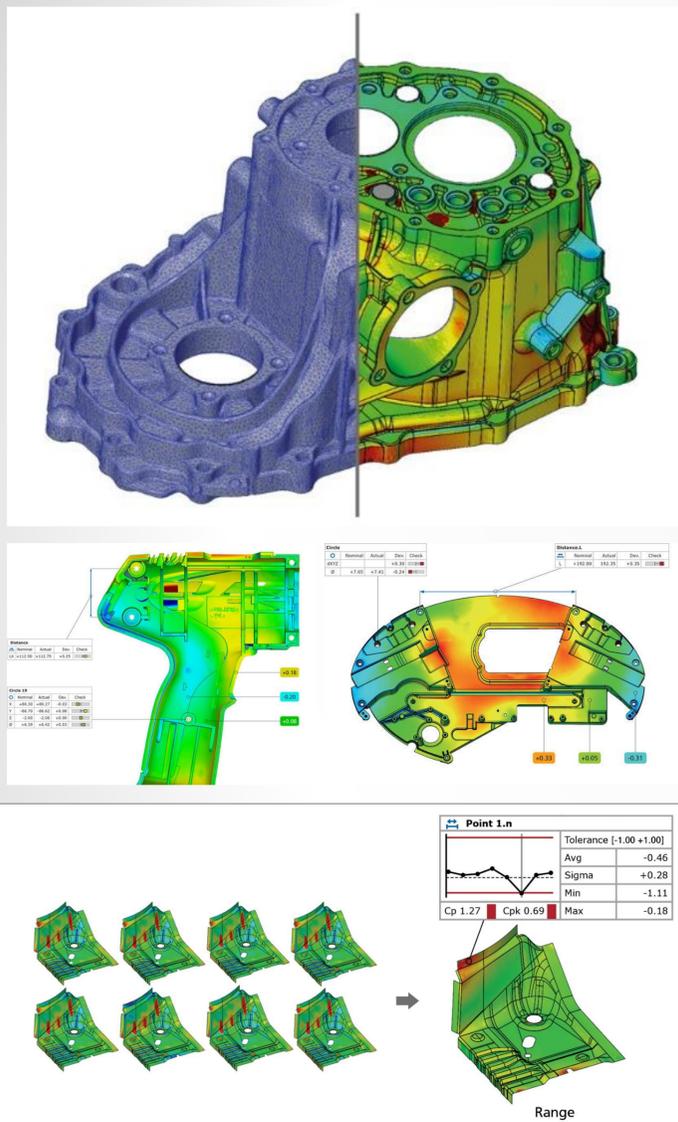
概要

CCDカメラで撮像した複数枚のデータを自動合成し、対象物の全体形状データを取得できます。取得したポリゴンメッシュデータ (STL) を3D CADや測定対象物と比較、3次元検査・解析が可能です。測定対象物の全体形状をデータ取得し、3D図面化 (リバースエンジニアリング) することも可能です。

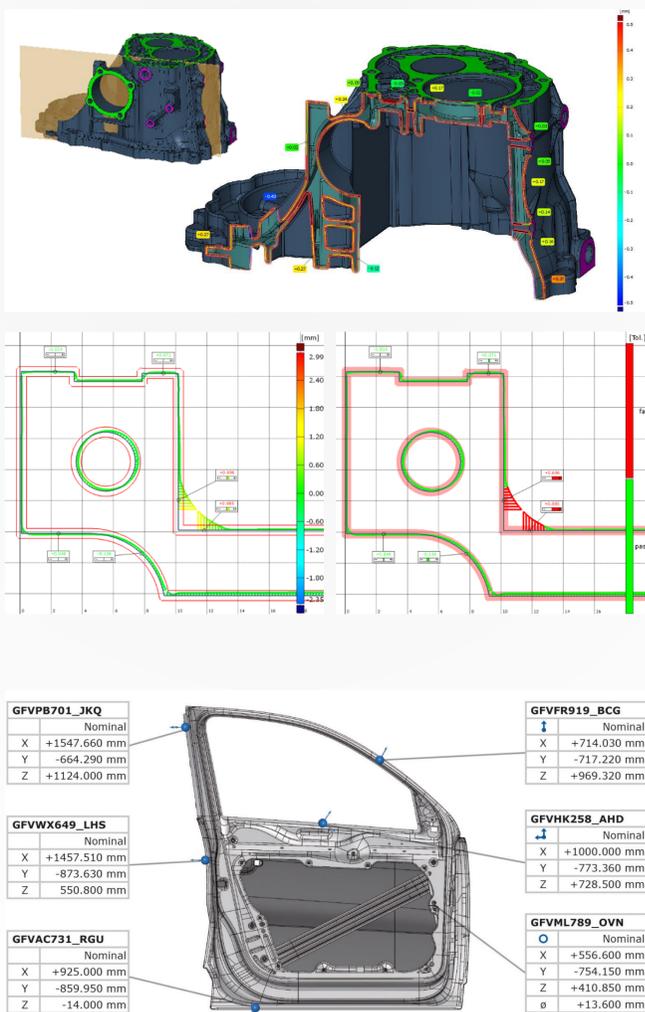
【仕様】

測定範囲	点間ピッチ (再現性)	測定誤差			解像度
		球面	球直径	球中心間距離	
600 x 450 x 450mm	0.250mm	0.010mm	0.029mm	0.035mm	2x 500万画素
150 x 110 x 110mm	0.062mm	0.005mm	0.011mm	0.013mm	

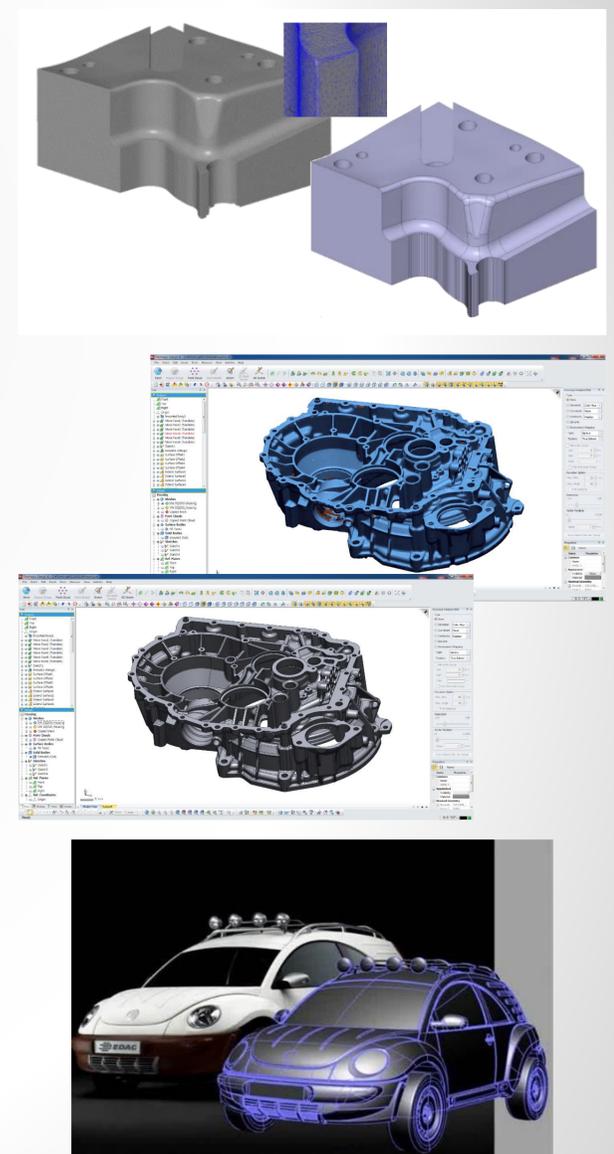
■ 3DCADデータとのカラーマップ比較



■ 幾何公差、寸法解析 (断面等の2次検査)



■ 測定データからのCADデータ化 (リバースエンジニアリング)



- 3D CAD図面や対象物同士と比較することで、全体形状の差分が視覚化できる
- 製造プロセスの工程間で比較し、製造工程プロセスの最適化を図ることができる
- 図面のない対象物を3D図面化 (リバースエンジニアリング) することができる